

柏崎刈羽原子力発電所運営会議（KK運営会議） 活動方針の概要

1. 設置目的：

社外委員と社内委員が一体となって、柏崎刈羽原子力発電所の運営について考え、議論する中で、外部の目から見た評価、提言を積極的に取り入れ、社会の皆さまから安心していただき、信頼される発電所につなげることを目的に、東京電力HD取締役会の監督機能を補佐する組織として設置。

2. 活動の主要テーマ：

テーマ1：「安全文化、組織文化」のモニタリング

活動の視点

視点1：目の前の利益やその時々都合に捉われずに、常に安全にしっかりと向き合う覚悟を持って、「独りよがりにならない発電所運営」に努めているか

視点2：東京電力と構内協力企業間の信頼関係の構築を図り、発電所全体の総合力を発揮できる組織作りに努めているか

テーマ2：東京電力に対する新潟県民からの信頼感の向上

活動の視点

主として、新潟本部による全県を対象とした広報・広聴活動が、県民の意識を考慮した内容となっているのか

3. 主な活動内容：

- ・ 業務計画に関するPDCAの確認、
- ・ 定点モニタリング（インタビュー、アンケート）
- ・ 発電所会議体へのオブザーバー出席（議長）
- ・ 現場・発電所パフォーマンスデータ・訓練状況の確認
- ・ 対面コミュニケーション活動の確認
- ・ 各種媒体を活用した広報活動の確認

以上